

真岡市複合交流拠点施設 monaca



南側外観



南側外観



屋外型子ども広場



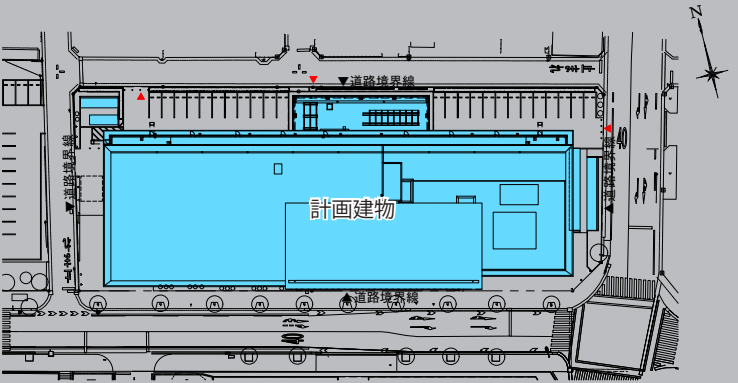
エントランスホール



階段ホール



案内図



配置図 1/1500



南側外観（夜景）



西側外観（夜景）



階段ホール

建設地	栃木県真岡市荒町 5131 番 他	敷地面積	4,199.07㎡
主要用途	図書館、子育て支援施設、 地域交流施設、カフェ	建築面積	3,027.51㎡
		延床面積	7,144.87㎡
構造	鉄骨造	竣工	令和 6 年 9 月 3 日
階数	地上 4 階		



予約受取コーナー



地域交流センター（イベントスペース）



雑誌新聞コーナー



屋内型子ども広場



子ども図書室



一般開架



ナイトライブラリー（おはなし）の様子



仮囲いアート作成時の様子



もおか出張コンサートの様子



もおか出前講座（モルック）の様子



ナイトライブラリー（屋上映画）の様子

■建築主コメント

monaca は、「静と動」が調和した図書館を核として、ゆるやかにつながる空間形成によって、多世代の市民が気軽に訪れる複合施設となることを目指して、整備を進めてまいりました。

子どもから高齢者まで多くの市民が集う「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」をコンセプトとした拠点を整備することで、中心市街地におけるにぎわいの創出や活性化、生涯学習の推進、子育て支援の充実を実現するもので、人口減少、少子高齢化が進展する社会においても、真岡に生まれ、育ち、学び、働き、住んでよかったと実感できるまちづくりを進め、「選ばれる都市（まち）もおか」の実現を図るものです。

2025年1月の開館から、4月に来館者10万人、8月に20万人を達成し、当初想定の間年来館者約24万人を大幅に上回る方々に、ご利用いただいております。その原動力となっているのは、運営を担う指定管理者と、市民サポーターの共創・協創の実現であり、未来の市民にも、末永く愛される施設となることを願っております。

■設計者コメント

「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」、「サードプレイス」の創出というコンセプトを基に町の賑わいや文化の中心となるよう設計を進めてまいりました。

外観は、地域の特産品である「真岡木綿」をモチーフに対面する真岡市役所が横系に対し、縦系をイメージしてデザインを行っています。対面する二つの施設による「縦系」と「横系」にて真岡木綿のように構成することで、新しく象徴的な外観を既存の市街地景観の中に「織り込む」という手法を用いて、革新的なデザインとこれまでの市街地景観との調和を図ることを狙いました。

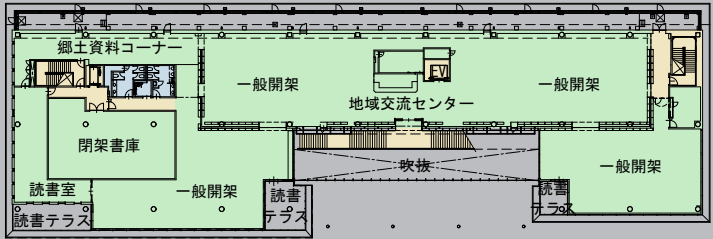
内観は、「どこでも図書館」「こどもの活動を中心に置く」という考えのもとフロアや平面構成を計画し、全体としてシームレスなワンルームとなるよう計画しています。

建物中央部に1階から屋上までつながる「大階段」を主動線として構成し、本棚や広場、吹き抜けを組み合わせることで、階段をのぼるとともに様々な活動や空間見えてくるように計画しました。新たな学びや発見との出会いを提供する場を創出できたと考えております。

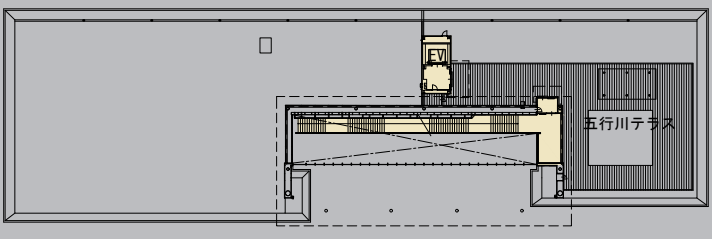
■施工者コメント

真岡市の中心市街地に市民の新たな居場所になることを目指した『monaca』が誕生しました。設計と施工を両立すべく調整を重ねみんなで造り上げた建物です。施工時は、積極的に工業化を図り、ICT機器をフル活用し施工の合理化を行いました。

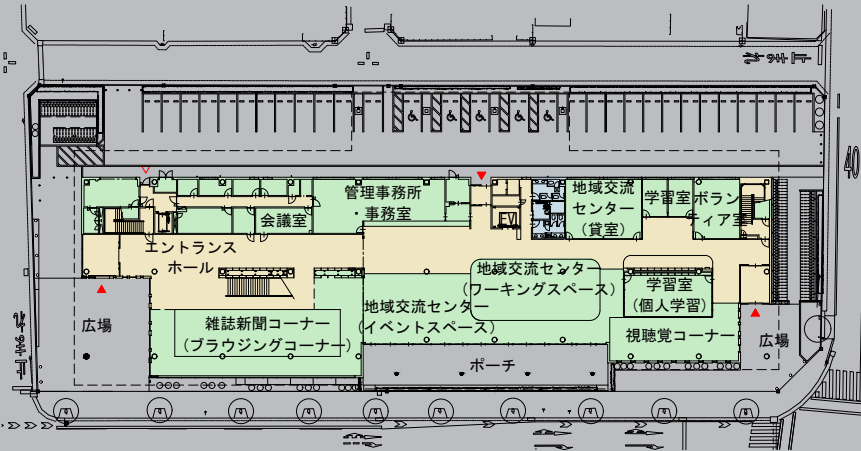
また、敷地いっぱいに施設を建てる計画のため鉄骨建方は建て逃げ方式で施工。スチールカーテンウォールと宙に浮いているかのような大階段が特徴的な吹抜空間の施工には苦労しましたが、多様な工夫で設計者のこだわりに答えました。地域貢献では、小中高生や近隣の方の現場見学会の開催や約100人が参加した仮囲いに絵を描く仮囲いアートイベントなどを開催し地域との一体感を醸成しました。



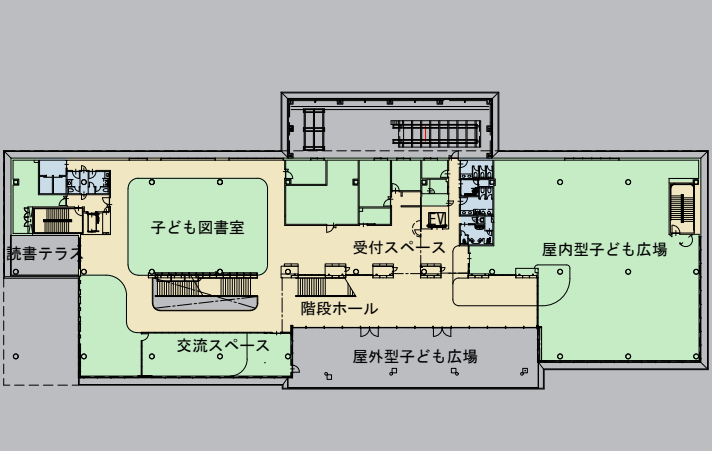
3階平面図 1/1000



4階平面図 1/1000



1階平面図 1/1000



2階平面図 1/1000